

■アクションプラン中間見直し（令和 10 年度）までのスケジュール

① 協議会（親会）

➤ 年 1 回開催（3 月ごろ）

〔 ・北海道新幹線工事進捗、その他取組の共有 〕

② 専門部会（街並み・交通アクセス部会、観光・産業振興部会）

➤ 一時休止

※必要に応じて開催

③ 戦略会議

➤ 必要に応じて開催

〔 ・「新駅周辺の魅力を高める土地利活用のあり方」に関する可能性を含めた検討
・「新小樽（仮称）駅利用促進戦略」に関する協議 〕

④ 事務局

➤ 開業時に機会の取りこぼしがないよう情報収集等に努める

➤ 令和 8 年度は、市民（親子）向けの建設現場見学会を実施予定

1 目的

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の開業の遅れに伴う市民の関心や気運の低下を防ぐため、将来の利用者である市内小学生とその保護者に対し、北海道新幹線の P R 活動を実施。

2 対象

市内小学校高学年（4～6 年生）の生徒とその保護者

3 実施内容

北海道新幹線建設現場の見学

（新小樽（仮称）駅設置予定地、トンネル内部等を想定）

4 実施時期

令和 8 年 7 月下旬～8 月中旬の期間で、3 回程度実施

※小学生の夏休み期間を想定

※1 回あたり半日程度

5 期待される効果

当事業を実施することで、将来の北海道を担う子どもたちの新幹線事業への理解を深めることができるほか、シビックプライドを高めることにもつながり、ひいては子どもたちを通じてその家族の関心や期待感を高めることが期待される。